2月 保健だより

2024年2月号 ひむろこだま保育園

気温が低く乾燥した日が続いています。2月4日は、暦の上では立春で春を迎える時期とされていますが、一般的に1月下旬から2月にかけて最も寒くなると言われています。感染症もまだまだ流行っているので、手洗い・うがいをしっかり行い、予防に努めましょう。



う月の目標

- 1時間に1回は換気をしましょう。
- ・皮膚の保湿をこころがけましょう。

スキンケア

●入浴ポイント

₽º

毎日の入浴で体を清潔に保つことは大切ですが、洗浄力の強い石けんやボディソープで洗うと、かえって肌を乾燥させます。洗浄力がゆるやかで刺激の弱い物を少量、よく泡立ててから使いましょう。肌が乾燥気味の時は、タオルを使わず、手で優しく洗う程度で十分です。また、保湿成分を含む入浴剤を使用するのも効果的です。かゆみが強い時は、ぬるめの湯温で入浴しましょう。

乾燥対策のポイント

温度が50%以下になると、皮膚の乾燥が始まると言われています。加湿器の使用や洗濯物の部屋干しなどで、室内の湿度調節を行い、衣類は通気性がよい物を選びましょう。特に乳児は、冬場だけでなく一年を通したスキンケアが欠かせません。医師や薬剤師に相談して、子どもの肌質や年齢に合った保湿剤を見つけておくのもよいでしょう。

咳の出る時のおうちでのケア

- ・洗濯物を干したり、加湿器をつけたりして、湿度を調節し、喉を潤しましょう。
- ・咳がひどい時は、背中の下に枕やクッションを置くなどして上半身を 高くしましょう。呼吸がらくになります。
- 麦茶や白湯など、刺激のない飲み物で水分補給をこまめに行いましょう。